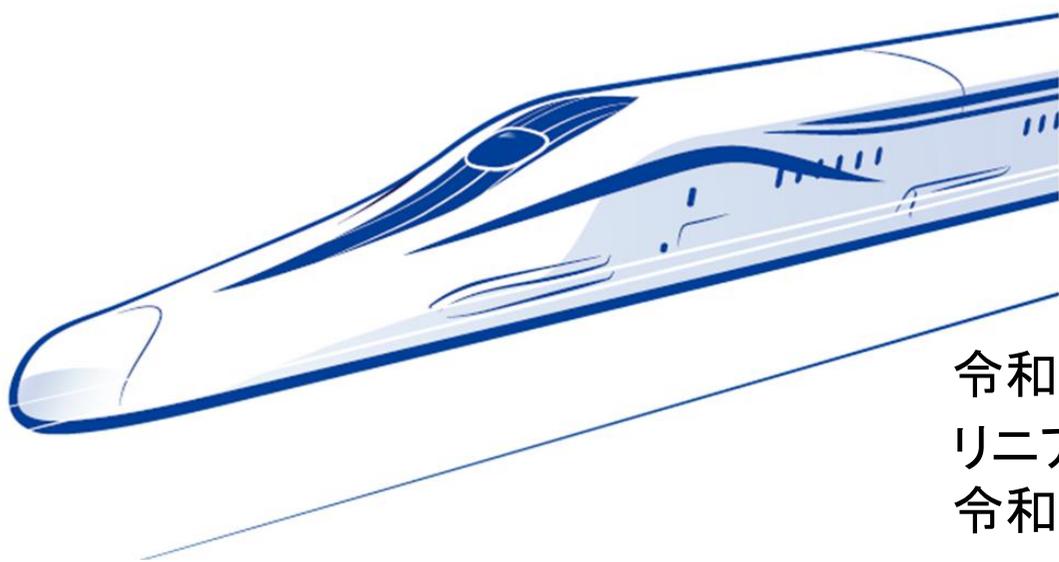


# 「三重県リニア基本戦略（仮称）」 の策定について



令和5年10月24日

リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会  
令和5年度総会



# 三重県リニア基本戦略（仮称）の策定について

今後の開業に向けて、リニアとともに三重県が歩む将来のイメージを県民の皆さんと共有するために、「三重県リニア基本戦略（仮称）」を策定します。

## 1 策定の目的

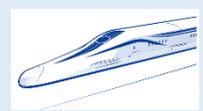
- リニア開業効果を県全体へ波及・発展させていくための取組の方向性を共有
- 県内初の広域高速鉄道駅の設置による有用性や利便性を発信

## 2 特に留意すべき社会経済情勢の変化

- 人口減少・高齢化の進展
- デジタル技術の進展
- 巨大災害リスクの切迫
- 暮らし方・働き方の変化 等

### <検討にあたっての視点>

直面する社会経済の構造的な変化や、技術革新など新たな可能性について整理



## 3 リニア開業がもたらす効果

### 暮らし

**“いつでも”“どこでも”が可能に！**

移動利便性の向上、新たなビジネススタイル・生活スタイル

### 観光

**日本各地がより身近に！**

旅行者、訪問回数、周遊の増加、活発な交流による新たなイノベーション

### 産業

**首都圏・中部圏・関西圏が一体化！**

3つの大都市が約1時間で結ばれ、大きな経済効果

### 災害リスク

**災害リスク分散で安心！**

「リニア」と「既存の新幹線・高速道路ネットワーク」で災害リスクが分散

### 懸念される課題

- 人材・資産の流出といったストロー現象
- リニア沿線地域間の競争の影響・懸念



## 4 めざす三重の姿

### 「新たな玄関口から始まるこれからの時代に選ばれる三重」

- リニア三重県駅 = **新たな玄関口**（多くの人、モノ、情報が行き交う拠点）
- 日本の「成長のコリドー（回廊）」の一部を担い、リニア開業がもたらす効果を県全域に波及・発展
- 三重らしさが溢れる産業・観光・ライフスタイルの創出
- 来訪 ⇒ リピーター ⇒ 長期滞在 ⇒ 二地域居住・定住のサイクルの形成

#### ＜検討にあたっての視点＞

- ◆ 次世代に向けた希望の持てる将来像、明るい未来を提示
- ◆ 選ばれる三重になるために、三重の強み、三重らしさを整理



## 5 めざす姿に向けての3つの基本戦略

### 戦略1 暮らし方・働き方

- 転職なき移住・二地域居住等、都市と地方にまたがる地域独自のライフスタイルの創出
- にぎわいの創出

#### 【期待される効果】

- 新たな暮らし方や働き方の実現
- 労働・子育て環境の向上

### 戦略2 観光・交流

- 周遊観光・多様なツーリズムの促進
- ワークेशन&ブレジャーの推進

#### 【期待される効果】

- 関係人口・交流人口の増加
- インバウンド、長期滞在の観光客の増加

### 戦略3 産業・経済

- 地域の強みを活かした産業の育成
- 圏域を越えた産業クラスター同士の連携強化
- 行政(研究機関等)・企業の機能移転・分散
- BCP支援体制の強化

#### 【期待される効果】

- 若者・女性定着
- 地域産業の稼ぐ力の向上、雇用の創出
- 活発な人・モノの流動、イノベーションの促進
- 人口・企業中枢機能の分散、バックアップ体制の強化

#### <検討にあたっての視点>

- ◆ 新たなポテンシャルの発掘
- ◆ 新たなブランド化の創出、コンテンツの磨き上げ

- ◆ 近隣県との連携強化



## 6 基本戦略を支える基盤づくり

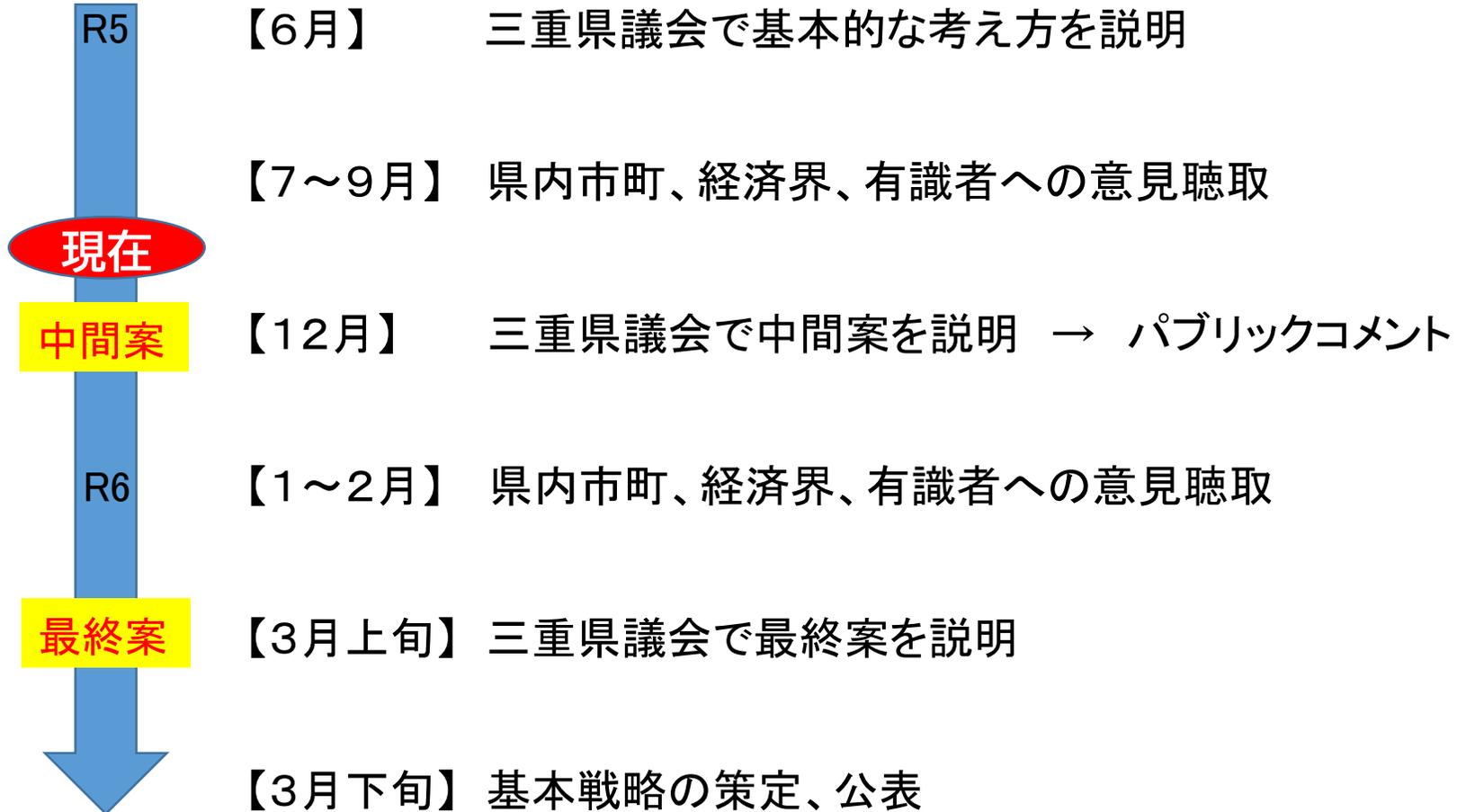
- 駅勢圏拡大に向けた道路ネットワーク整備
- 交通ターミナル整備
- 二次交通の充実・地域公共交通の再構築
- 駅周辺のまちづくり

### 【期待される効果】

- リニア駅を核とした交通ネットワークの形成
- 県内外からの利便性、周遊性の向上
- 新モビリティ等による手段・選択性の拡大
- MaaSでの快適性向上



## 7 今後の策定スケジュール



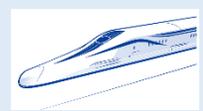
※概略の駅位置・ルートが公表された際には、より詳細な計画の策定に着手します



# 三重県リニア基本戦略（仮称）の策定について

## 参考① 県内市町からいただいた主なご意見

暮らし方・働き方	<ul style="list-style-type: none"><li>●都市部の人材が地方と往来しやすくなり、地域が活性化することを期待</li><li>●新たなライフスタイルの実現により、移住・定住を増加させたい</li></ul>
観光・交流	<ul style="list-style-type: none"><li>●都市部との時間距離の短縮による観光客の増加に期待</li><li>●近隣市町と連携した広域での周遊観光の取組が必要</li></ul>
産業・経済	<ul style="list-style-type: none"><li>●首都圏や関西圏とのアクセス向上によりビジネス交流が増加することを期待</li><li>●企業や研究施設などを積極的に誘致して雇用創出につなげたい</li></ul>
基盤づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>●駅には県内全域を紹介する総合案内機能や県の特産品を集めたアンテナショップを併設するなど、駅そのものに魅力が必要</li><li>●リニア三重県駅には県内各地へ向かう交通ターミナル機能、県内各地にはそれを受け入れる交通拠点の整備など、駅から地域へのアクセス強化が必要</li></ul>



# 三重県リニア基本戦略（仮称）の策定について

## 参考② 経済団体からいただいた主なご意見

<p>リニア開業に期待すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交流人口の増加に伴う、経済・交流の活発化</li> <li>● 観光客（インバウンド含む）の来県増加による県内消費の拡大</li> </ul>
<p>リニア開業による懸念</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地方経済がストロー現象により衰退しないか心配</li> <li>● 今まで宿泊していた観光客が日帰りになるなど、県内での滞在時間が短縮されないか心配</li> </ul>
<p>駅および周辺に必要な機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バスタなど、三重県全域にアクセスするためのターミナル機能</li> <li>● 魅力的な景観など駅本体にもオリジナリティが必要</li> </ul>
<p>駅を起点とした二次交通に必要なもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利便性や周遊性を念頭においた、リニア三重県駅と県内拠点を結ぶ交通ネットワークの整備</li> <li>● 既存鉄道のダイヤ改善やリニア三重県駅へのアクセス路線の整備</li> </ul>
<p>開業時期を見据えた新たな可能性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高速インターネットアクセスの向上により、スマートシティやIoTプロジェクトが加速する可能性</li> <li>● 空飛ぶクルマや無人運転バスなど、新モビリティの多様化</li> </ul>



## 参考③ 有識者からいただいた主なご意見

暮らし方・働き方	<ul style="list-style-type: none"><li>●リニア駅周辺に県内の医療や教育機関の一部機能のサテライト化の可能性に期待</li><li>●県外から人を呼び込み、県内他地域の空洞化を助長させないよう、駅周辺とのバランスを考えたまちづくりが必要</li></ul>
観光・交流	<ul style="list-style-type: none"><li>●食と酒に強い三重県の観光ポテンシャルは高く、ワーケーション等で選ばれる可能性が大きい</li><li>●リニア駅からの二次交通や宿泊施設の充実が観光周遊のカギ。観光地は自動車よりも電動自転車や徒歩の方が観光消費が多くなる</li></ul>
産業・経済	<ul style="list-style-type: none"><li>●駅周辺には、企業のシェアオフィスなどのニーズが今後見込まれる</li><li>●県の「広域防災機能」強化や補完機能をリニア駅周辺が担う可能性</li></ul>
基盤づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>●駅自体にはユニークネスが、駅周辺にはサードプレイス的な機能が必要</li><li>●リニア駅から各地域へは鉄道網の充実のほか、空飛ぶクルマや高速バスで二次交通を確保し、地域に応じた周辺交通と合わせて時間短縮を図ることが重要</li></ul>